2014 年 1 月 23 日

報道関係者各位

埼玉りそな銀行とＡＧＳが連携
「クラウド口座振替取りまとめサービス」提供開始

ＡＧＳ株式会社（本社：さいたま市浦和区、代表取締役社長　小川修一　東証二部上場　証券コード：3648、以下当社）は、当社主力商品である統合収納ソリューションと連携する「クラウド口座振替取りまとめサービス」を株式会社埼玉りそな銀行（本店：埼玉県さいたま市浦和区、代表取締役社長　上條 正仁、以下埼玉りそな銀行）との連携サービスとして、埼玉りそな銀行が指定金融機関先となっている埼玉県内の団体（市町村等）に提供を開始致します。

【背景と目的】

当社は埼玉県内の市町村を中心に「統合収納ソリューション」や「自治体クラウド」を活用した基幹系システム等のＩＴサービスの提供をしています。

この度、埼玉県および埼玉県内６０市町村の指定金融機関業務を行っている埼玉りそな銀行と連携して、市町村における口座振替業務を安全且つ効率化することにより、住民サービスの向上を目的として、新たに「クラウド口座振替取りまとめサービス」を提供することとなりました。

【クラウド口座振替取りまとめサービスの概要】

「クラウド口座振替取りまとめサービス」は市町村向けの収納業務で、市町村が住民から税金などを徴収する中心的業務を支援するシステムです。

住民は口座振替納税に一度申込みいただければ、指定された金融機関やゆうちょ銀行の口座から、納期限の日に自動的に引き落して納税できる、安心・便利な制度です。納税に出向く必要もなく、納め忘れもありません。

当社では市町村で作成された口座振替依頼ファイルを金融機関ごとに編集し、各市町村に伝送いたします。また、口座振替結果ファイルとして伝送で還元致します。

このように、データ授受は伝送のため媒体の読込・書出、搬入出、保管など媒体管理が不要で、市町村・金融機関の業務効率化が図れます。また、交通トラブルによる影響や、媒体の紛失、個人情報漏えい等のリスクを回避できます。

※注　新しいクラウド技術を使用するなど、導入及び月額の費用が発生致します。

＜サービスの特徴＞

- LGWAN でデータ授受
  地公体専用回線を利用します。
- セキュリティ対策
  データセンターを基盤とした運用監視体制による情報漏えいリスクが軽減されます。
- 個別ニーズに柔軟対応
  市町村のシステム側の仕様に合わせ収納データを作成致します。
- 各収納チャネルとデータ連携

窓口収納、ＭＰＮ収納、コンビニ収納などの各収納チャネルとデータ統合を行い、収納データなどを一本化（統合収納ソリューション）して還元します。

【当社の概要】

名　称　：ＡＧＳ株式会社
代 表 者：代表取締役社長　小川　修一
所 在 地：埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷四丁目３番 25 号
設　　立：1971 年７月
資 本 金：1,398 百万円
主な事業：情報処理サービス、ソフトウエア開発、その他情報サービス、システム機器販売
URL　　：http://www.ags.co.jp/

【連携先の概要】

名　称　：株式会社埼玉りそな銀行
代 表 者：代表取締役社長　上條 正仁
所 在 地：埼玉県さいたま市浦和区常盤七丁目４番１号
設　　立：2002 年８月
資 本 金：700 億円
主な事業：銀行業
URL　　：http://www.resona-gr.co.jp/saitamaresona/index.html

【サービスに関するお問い合わせ先】

ＡＧＳ株式会社　地域情報化戦略部
TEL.　048-825-6034　　e-mail　jichitai-chijyosen.mg@ags.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ先】

ＡＧＳ株式会社　企画部　経営管理グループ
TEL.　048-825-6079　　FAX.　048-825-6959

※ ニュースリースに掲載されている情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

以上